

## 國學院大學博物館學紀要 総目次 (平成 26 年度版)

### 第 1 輯 (昭和 44 年 3 月 20 日発行)

#### 特集 博物館と教育

- 発刊の辞 ..... 樋口清之  
社会教育と博物館..... 池田秀夫  
博物館教育論 -序説- ..... 下津谷達男  
近代博物館変遷史にみる教育的役割  
-主として社会教育における博物館理念の思想史への試論- ..... 加藤有次  
祝聴覚教育と民俗館の展示 ..... 富田竹三郎  
国立博物館の性格 -京都博物館の場合- ..... 景山春樹  
日立科学博物館の教育活動 ..... 椎名仙卓  
天理参考館の教育活動について..... 近江昌司  
財団法人横浜海洋科学博物館の教育活動 ..... 丸山晴久  
博物館学講座概要 ..... 加藤有次  
博物館学講座について  
昭和 43 年度博物館学講座受講手続き及要綱  
考古学資料館概要..... 加藤有次  
考古学資料室の歩み  
考古学資料室略要  
博物館関係在職院友名簿

### 第 2 輯 (昭和 45 年 3 月 20 日発行)

#### 特集・博物館と資料

- 博物館資料の分類例..... 樋口清之  
博物館資料に関する覚え書..... 下津谷達男  
博物館資料の修理 と製作..... 加藤有次  
信州松本旧開智学校 ..... 佐藤玲子  
〈講演会要旨〉イギリスにおける博物館の現況 とロンドン国立博物館  
-英国ロンドン博物館長 BB.Hardin 博士- ..... 小山修三  
博物館学講座要綱 (昭和 44 年度)  
國學院大學考古学資料室略要  
社会教育関係在職院友名簿

### 第 3 輯 (昭和 46 年 3 月 20 日発行)

#### 特集・博物館と地域社会

- 博物館社会学 (序) -その基礎論- ..... 倉田公裕

博物館と地域社会	山崎淳子
統計にみる女性の入館者動向— Y 館を中心として—	小野礼子
根津美術館における茶道文化十講 —聴講者の地域性について—	矢崎 格
地方公立美術館の当面する諸問題 —広島県立美術館施設の場合—	倉橋清方
長崎県立美術館の活動 —展覧会事業と定期観覧券の発行—	下川達弥
徳島県博物館の活動	山川浩実
熊本市立博物館の活動 —人文科学—	富田紘一
國學院大手考古学資料室の資料貸出状況 —集計からみた大学博物館活動—	樋口清之・加藤有次・小池映子
博物館學史序説 —博物学に関する概念—	加藤有次
博物館学講座要綱（昭和 45 年度）	
社会教育関係在職院友名簿	

#### 第 4 輯（昭和 55 年 3 月 20 日発行）

##### 特集・樋口博士古稀記念

発刊の辞	加藤有次
樋口博士略年譜	
一層紀要の充実を	樋口清之
先史時代遺跡資料の造形保存法	加藤有次・森山哲和・金山喜昭
考古学資料復元に關する一試案 —とくに土器類の復元について—	青木 豊
博物館学的発想（仮称）にもとづく考古学調査	
—小平市鈴木遺跡の場合—	金山喜昭
田中芳男と神宮農業館	矢野憲一
武州歴史民俗資料館の活動	白井孝昌

#### 第 5 輯（昭和 56 年 3 月 20 日発行）

##### 特集・地方博物館史の展開 I

—巻頭言— 博物館への認識高揚と博物館学講座	加藤有次
秋田県の博物館史	富樫泰時
新潟県における明治時代の博覧会・博物館史	横山秀樹
神奈川県博物館概史	三輪修三
物産陳列館の一事例 —千葉県における場合—	前川公秀
金沢博物館の展開 —初期地域博物館の動向—	四柳嘉章
大分県における社会教育思想の展開	後藤重巳
秩父宮記念三峰山博物館活動報告	馬場直也
☆研究ノート☆ 地域文化とその展示機構	加藤有次

☆書評☆ 樋口清之・加藤有次著 『こんなに役立つ博物館』  
—親と子の知的レクリエーション— ……………金山喜昭

### 第 6 輯 (昭和 57 年 3 月 31 日発行)

#### 特集 ・ 地方博物館史の展開 II

北海道の博物館 —函館博物館を中心に— ……………岡田一彦  
第 5 回 内国勸業博覧会における「陳列」の諸問題  
—博覧会事務局に対する奈良県の動向を中心として— ……………芳井敬郎  
歴史系博物展示雑考 —島根県における遺跡の相当施設化に関連して— ……………千家和比古  
実生活に呼応する博物館 ……………斎藤ミチ子

### 第 7 輯 (昭和 58 年 3 月 31 日発行)

#### 特集 ・ 地域博物館の現状と課題

巻頭言……………加藤有次  
社会教育施設 としての地域博物館の現状と課題  
—ある地域博物館をとりまく今日の状況— ……………大貫英明  
大宮市立博物館 —概要と若干のコメント— ……………下村克彦  
岩手県立博物館の教育普及活動 —昭和 57 年度の活動を中心に— ……………熊谷常正  
博物館活動としての発掘調査の試み —房総風土記の丘の事例から— ……………原田昌幸  
考古学資料復元考 —土器復元に用いる補填材を中心に— ……………青木 豊

### 第 8 輯 (昭和 59 年度 3 月 31 日発行)

序文 ……………加藤有次  
遺構の移築と保存 ……………青木 豊  
地方における小規模博物館の現状と課題  
—熊本県本渡市立歴史民俗資料館の場合— ……………池田栄史・平田 豊弘  
釧路地方における博物館の様相 ……………小西雅徳  
神奈川県相模原市橋本遺跡に於ける教育普及活動の実践  
— (仮称)市立博物館の開館に向けて— ……………柳川雅史  
地方美術館に於ける現状と課題 ・……………赤羽義洋

### 第 9 輯 (昭和 60 年 3 月 31 日発行)

巻頭言 ……………加藤有次  
岩手県の博物館発達史 [その 1] —明治時代前半期の活動を中心に— ……………熊谷常正  
神奈川県立埋蔵文化財センターの紹介 —主として普及啓発事業を中心に— ……………上田 薫  
郷土資料館における学芸職員の役割 —東海市立郷土資料館の現状— ……………立松 彰  
熊本博物館における考古学展示見学レポートの集計 ……………富田統一

シリア・アラブ共和国に於ける博物館の教育的役割 ……………井上洋一  
レプリカ製作考 ……………青木 豊

### 第10輯 (昭和61年3月31日発行)

巻頭言 ……………加藤有次  
釧路市立博物館50年の歩みと新館建設 ……………澤 四郎  
長者ヶ平遺跡学術調査成果の活用と資料製作 ……………青木 豊・高藤一郎平  
博物館学の原点は本草学ではないか ……………浅野 宏  
東京都板橋区における博物館のあり方 ……………小西雅徳  
博物館における土器作り ―体験学習、博物館資料製作― ……………内川隆志  
書評 青木 豊 著 『博物館技術学―博物館資料化への考古資料―』 ……………内川隆志

### 第11輯 (昭和62年3月31日発行)

樋口清之博士喜寿記念  
発刊の辞 ―國學院大學名誉教授・文学博士樋口清之先生喜寿を迎えて― ……………加藤有次  
樋口清之先生略年譜  
座談会 「博物館学講座開講三十周年を迎えて―開講期から未来への展望を求めて―」  
……………樋口清之・川崎 繁・下津谷達男・加藤有次  
木内石亭 ……………宇野茂樹  
東京大正博覧会の教育学芸館と天産資料 ……………椎名仙卓  
展示資料の回述解説一例・灰陶猪圈 ……………近江昌司  
漂着物事始め ……………石井 忠  
ミュージアムの建築空間をめぐって ……………三輪修三  
レプリカ(型取り模造)と計測模造の相互関係  
―硬玉製勾玉等の計測模造製作を実例として― ……………青木 豊  
郷土資料館の「展示学」……………立松 彰  
中小都市における博物館論 ……………大貫英明  
感覚展示論 ―観ることから見ることへ、そしてみることへの試みへ― ……………小西雅徳  
和歌山県南部における博物館 ……………内川隆志

### 第12輯 (昭和63年3月31日発行)

巻頭言 ……………加藤有次  
中国の博物館と博物館学 ……………買 士金  
三重県博物館史 ……………矢野憲一  
長崎県の博物館 ―沿革と実態― ……………下川達彌・立平 進  
熊本県博物館史 ……………富田紘一  
名古屋の博物館史 ……………井上光夫

群馬県博物館史	磯部淳一
福島県の博物館活動史	高力英夫
岐阜県の博物館 120 年の歩み [1]	今井雅巳
長野県陣物館概史 —松本市立博物館の歩みを中心として—	窪田雅之

### 第 13 輯 (平成元年 3 月 31 日発行)

巻頭言	加藤有次
滋賀県博物館史	宇野茂樹
福岡県博物館史	副島邦広
現代博物館における ミュージアム・ショップの必要性に関する一考察	青木 豊
石造文化財の保存修復 —江戸川区河原渡場道庚 申塔石造道標の保存修復処理報告—	青木 豊・樋口政則・内川隆志
博物館における死者の展示	金山喜昭
遺跡博物館雑考	高橋浩明

### 第 14 輯 (平成 2 年 3 月 31 日発行)

巻頭言	加藤有次
神道資料の分類体系について	國學院大學神道資料展示室運営委員会
ICCROM の活動とイタリアにおける遺跡保護瞥見	原田昌幸
宮城県博物館史	佐々木和博
山梨県博物館史	小野正文
福井県博物館史	赤澤徳明
和歌山県博物館史	青木 豊・内川隆志
兵庫県博物館史	大平 茂
島根県の博物館	宮沢明久
宮崎県博物館史	高橋浩明

### 第 15 輯 (平成 3 年 3 月 31 日発行)

巻頭言	加藤有次
宮城県における大正期の博物館 —宮城県図書館博物館標本陳列室をめぐって—	佐々木和博
広島県博物館簡史	倉橋清方
鳥取県博物館史	中原 斉
鹿児島県博物館史	金山喜昭
郷土教育の変遷 I —明治～昭和初期の郷土教育—	内川隆志

### 第 16 輯 (平成 4 年 3 月 31 日発行)

巻頭言	加藤有次
-----	------

茨城県博物館史 .....	瓦吹 堅
奈良県の文化財保護の道程と博物館 .....	菅居正史
レプリカ展示小考 .....	山本哲也
博物館における映像の現状と今後の課題 .....	粕谷 崇

### 第17輯 (平成5年3月31日発行)

巻頭言 .....	加藤有次
二次資料 —特にレプリカ・模型等の立体的記録—展示法と問題点 .....	山本哲也
東京都立博物館建設計画推移 .....	川崎義雄
博物館とインタープリター .....	粕谷 崇

### 第18輯 (平成6年3月31日発行)

巻頭言 .....	加藤有次
沖縄県博物館史 .....	池田榮史
博物館におけるハイビジョンの利用について —徳島市立徳島城博物館を事例として— .....	須藤茂樹
中世礫椰墓の移築、副葬品の保存処理とその活用 —福井県武生市家久遺跡— .....	内川隆志
手作り展示資料製作の例 —バックライトフォトボックスについて— .....	伊藤博司
ニューヨーク美術館教育研修報告 .....	粕谷 崇

### 第19輯 (平成7年3月31日発行)

巻頭言 .....	加藤有次
郷土教育の変遷Ⅱ —昭和初期の郷土教育と博物館— .....	内川隆志
タイの博物館 .....	小林青樹
現代博物館再考 .....	青木 豊

### 第20輯 (平成8年3月31日発行)

巻頭言 .....	加藤有次
博物館における映像展示の研究 … 青木 豊	
地震災害と陣物館 .....	金山喜昭
「民族/民俗」文化財の記録保存とはなにか —総合的物質文化保存研究としての文化財保存学に向けて— .....	山内利秋
地域博物館小考 .....	粕谷 崇
博物館学的視点からみた「埋蔵文化財センター」 .....	山本哲也
フードミュージアムの基本理念 .....	小菅桂子
「食の近代史を屏風・絵巻物・看板・引き札・広告で綴るフードミュージアム構想—西洋料理 から洋食、そしてラーメンまで—」の基本的発想 .....	小菅桂子

フードミュージアム(仮称)展示シナリオ(展示構成ストーリー)……………小菅桂子  
佐賀県博物館小史 ……………木下巧

### 第21輯 (平成9年2月1日 発行)

樋口清之博士米寿記念

発刊の辞 ……………加藤有次

樋口清之博士略年譜

樋口清之博士著述目録 【単行本】

地域博物館の目的理念及び設立要件に関する一考察 ……………加藤有次

博物館学史の一視点 ―蒐集・鑑識を中心として― ……………内川隆志

博物館と遺跡展示 ……………下津谷達男

博物館展示論研究史(1) ……………青木 豊

博物館の特別展 とその教育普及成果に関する研究(前編)

―ソーシャル・マーケティングに基づく新しい行動戦略― ……………金山喜昭

徳島県の博物館史 ……………山川浩實

石川県における戦後博物館の動向 ……………高橋 裕

博物館行財政論(試論) ……………小西雅徳

博物館のバリアフリー計画 ……………山本哲也

博物館ネットワークシステム Part 1 ―生涯学習時代における博物館活動の在り方― 粕谷 崇

プリマス・プランテーションとメンバーシップ ……………川崎義雄

復元模型の製作 ―掘立柱建物址の復元― ……………上田 薫

博物館における文化財情報システムについて ……………後藤宏樹

### 第22輯 (平成10年3月31日発行)

巻頭言 ……………加藤有次

博物館展示論研究史(2) ……………青木 豊

博物館の特別展とその教育普及成果に関する研究(中編)

―ソーシャル・マーケティングに基づく新しい行動戦略― ……………金山喜昭

陶磁器の修復について ―微細な欠損個所のレジンをを用いた修復例― ……………内川隆志

東京都における博物館映像展示の現状 ……………加藤憲子・金成南海子

博物館建築と環境論史の一断面 ―昭和前期の動向をめぐって― ……………山本哲也

書評 『博物館映像展示論―視聴覚メディアをめぐる―』 青木 豊 著 ……………林田尚修

### 第23輯 (平成11年3月31日発行)

巻頭言 ……………加藤有次

近代博物館以前の展示 ……………青木 豊

博物館の特別展 とその教育普及成果に関する研究(後編)

ーソーシャル・マーケティングに基づく新しい行動戦略ー	金山喜昭
我が国における博物館経営論の推移	山本哲也
博物館資料に関する覚書	内川隆志
郷土史と博物館ー板橋区立郷土資料館の活動とその軌跡ー	小西雅徳

### 第24輯 (平成12年3月31日発行)

巻頭言	加藤有次
近代以前の博物館思想と近現代博物館の形成史に関する一考察 (前編)	金山喜昭
古都鎌倉の文化財保護の現状と課題ー世界遺産登録に向けてー	落合知子
近世大坂商人の美術品蒐集ー升屋平右衛門「家蔵記」の分析からー	内川隆志
参加・体験型講座の一試案ー散策マップ・ガイドの制作ー	粕谷 崇

### 第25輯 (平成13年3月31日発行)

巻頭言	加藤有次
近代以前の博物館思想と近現代博物館の形成史に関する一考察 (中編)	金山喜昭
博物館資料における教育的活用の歴史的研究	落合知子
日本におけるやきものの修理の変遷	井上牧子
民藝館の基礎的研究ー博物館史の一視点ー	安保雅利
【報告】博物館における入館料の設定について	中村真弥

### 第26輯 (平成14年3月31日発行)

巻頭言	加藤有次
重要伝統的建造物群の調査報告 Vol.1ー港町、島・山村集落の調査報告ー	落合知子
近代以前の博物館思想と近現代博物館の形成史に関する一考察 (後編)	金山喜昭
鉄道に関する博物館の史的変遷と鉄道資料の展示・保存に関する研究 (前編)	江原岳志
博物館の考古資料に関する研究	安保雅利
英国における産業遺産の保存と活用ーアイアンブリッジ峡谷博物館を訪ねてー	内川隆志
地域博物館における教育普及活動の歴史の変遷及びその現状と課題	増田千春
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 小学校作品展顛末記	古庄浩明
板橋区における文化施設の課題	
内田忠男・内山常子・宇山光治・菅澤正博・杉山達史・殿柿健治・小西雅徳	

### 第27輯 (平成15年3月31日発行)

加藤有次博士古稀記念	
愛媛県の博物館史	石野弥栄
ヨーロッパで博物館を見る	下川達彌
大正期建築界の一動向ー美術館に関してー	山本哲也

博物館づくり、そして運営と課題	大貫英明
博物館の運営	畑 尚子
京博連活動	木村幸比古
資料館から博物館へ ―しんいち歴史民俗博物館の場合―	尾多賀晴悟
NPO 博物館とその現代的課題	金山喜昭
佐賀県立名護屋城博物館の常設展 ―日本列島と朝鮮半島との交流史―	森 醇一朗
東京国立博物館の考古資料コレクション	安藤孝一
博物館 における茶道具の整理と調査研究に関する実践的方法論	
―三井文庫別館における事例をもとに―	清水 実
考古資料の修復と文化財科学	
―福井県家久遺跡・礪波墓出土漆器の事例から―	四柳嘉章
考古資料の保存と修復 ―発掘調査資料の保存を中心として―	青木繁夫
名古屋城保管ガラス乾板の保存	奥出賢治
剥がすか否か? ～ 貼り込み帖に関する博物館実務的諸問題～	岩崎均史
鉄道に関する博物館の史的変遷と鉄道資料の展示・保存に関する研究(後編)	江原岳志
國學院大學における博物館実習の一考察	落合知子

## 2003年度 第28輯

学芸員をめざす若者へ	米田耕司
デイビッド・マレーと田中不二麿	
―明治初期における教育制度と博物館―	内川隆志
博物館資料収集論	青木 豊
鉄道車両の保存と修復について	江原岳志
博物館の展示額装における現状と課題	高木厚志
さまざまな博物館「連携」の試みをめぐって	
―模索・小規模地域博物館のこれから―	須藤茂樹
歴史系博物館に於けるレプリカ活用の研究	原 あゆみ
地域博物館論の考察	中野知幸
古墳の保存整備・活用と博物館	村松洋介
世界遺産モン・サン・ミッシェルの一考察	
―フランスの博物館・美術館事情―	落合知子
國學院大學博物館学紀要総 目次	

## 2004年度 第29輯

発刊の辞	青木 豊
加藤有次先生を偲んで	佐々木朝登
加藤有次博士略年譜	

拓殖博覧会における人種展示と東京人類学会の役割について	小西雅徳
大正～昭和初期の博物館建築競技設計資料について	山本哲也
新しい時代を支える博物館体制のあり方について	米田耕司
博物館経営から見る照明に関する一考察	青木 豊
参加・体験型講座小考－散策マップ・ガイドの制作 その後の展開－	粕谷 崇
博物館と女性史	樋口政則
博物館に於けるフェミニズム、ジェンダー研究の現状	須藤友章
巴林石を使用した勾玉づくり	上田 薫
庭園植栽の復元・整備に関する研究	今野 農
史跡整備にともなう建築復元について	川瀬健秀
野外博物館研究－韓国民俗村・安東河回マウルの事例より－	落合知子
中国西安市大明宮合元殿遺跡保存環境整備計画	川崎義雄
小平市所在の大政官高札－『御門訴事件と高札』展とその後－	小川 望
ヘンリー・コールとサウス・ケンジントン(ビクトリア・アンド・アルバート)	
美術館：装飾美術博物館(エドワード・P・アレクサンダー著『ミュージアム・マスター	
－達人たちの博物館とその影響－)	中村真弥
加藤有次先生との22年間	鷹野光行
加藤有次先生と私・徳島での思い出	須藤茂樹
湿拓作成にともなう資料汚損の除去に関する試論	松崎 相

## 2005年度 第30輯

近代博覧会の一様相－太宰府博覧会について－	副島邦弘
野外博物館研究小史	落合知子
庭園植栽の復元・整備に関する研究(その2)	
毛越寺庭園および観自在二院庭園の事例を中心に	今野 農
近世城郭史跡の整備と活用について	川瀬健秀
博物館展示における図書資料	渡邊真衣
博物館経営に観る「大学メンバーシップ」について	青木 豊
地域博物館の考古展示について－兵庫県内博物館施設を中心に－	大平 茂
整理遺跡紹介展－茨城県教育財団の埋蔵文化財広報普及活動－	瓦吹 堅
(研究ノート) 博物館の目利きたち	
－明治初期の文化財保護とそれを支えた人々－	内川隆志
博物館学からみる地域資料の取扱いについて	須藤和佳

## 2006年度 第31輯

地域博物館の視点～県立館における“地域”と取組～	杉山正司
野外博物館の歴史	

ー我が国に「野外博物館」を初めて紹介した南方熊楠の野外博物館についてー	落合知子
野外博物館 と国立公園に関する一考察	
ー国立公園制度が成立する過程を通してー	今野 農
博物館における文献の保存：その意味と手段について	渡邊真衣
ジオラマ展示考ージオラマの舶載とその展開史ー	下湯直樹
博物館とシネマテーク	菅野将聡
博物館における写真についての一考察	伊藤大介
展示における「複製」活用事例	小川滋子
博物館経営から見る展示室の面積と基本展示法	青木 豊
歴史的建造物の活用に関わる基本方針の選択傾向	古池晋禄
中世城郭史跡の整備と活用について	川瀬健秀
博物館に於ける「学校展示」ー問題点と展望ー	玉水洋匡

## 2007年度 第32輯 博物館学課程開設50周年記念号 目次

黒板勝美博士の博物館学思想	青木 豊
時代室の研究ー歴史の変遷からみた課題と展望ー	下湯直樹
博物館の運営と博物館法の改正	大貫英明
文学系博物館の目的と機能	渡邊真衣
こども博物館についてー棚橋源太郎と木場一夫の論を参考にー	福田ふみ
道の駅野外博物館の研究	落合知子
写真の保存についての考察	伊藤大祐
伝統的保存施設としての土蔵の考察	平澤佑加子
拓本ーその歴史と技法（通史編）ー	内川隆志
博物館教育と教育史料の可能性	
ー歴史学と歴史教育を接続する回路ー	會田康範
博物館展示と文字ー文字展示論への試みー	樋口政則
床展示・床下展示についての一考察	
ー博物館建築から見た床展示・床下展示ー	小島有紀子
「学校展示」と博物館ー「学校展示」は中核となりえるかー	玉水洋匡
展示記録保存ー展示評価の視点からー	杉山正司
野外博物館と文化財保護に関する研究（2）	
ーアメリカの国立公園における博物館協会参画以前の博物館活動ー	今野 農
50分の5・・・國學院博物館学の思い出から	山本哲也

## 2008年度 第33輯 目次

日本人が範とした北欧の野外博物館	落合知子
坪井正五郎博士の博物館学思想	青木 豊

明治期の植物学者の博物館学意識……………	下湯直樹
明治末・大正初期における博物館構想	
—通俗教育調査委員会の活動を中心に—……………	今野 農
日英博覧会の評価についての一考察……………	伊藤大祐
戦時下における東京帝室博物館資料の保護と展示……………	森泉 海
日本の博物館における模型活用とその過程……………	大貫洋介
収集と伝習 二つの事例から……………	眞田芳彰
北海道における「陣屋」の保存と展示……………	有田大悟
公共図書館と文学展示……………	渡邊真衣
床面展示・床下展示に関する一考察	
—床及び床下を見る行為から博物館展示への変遷—……………	小島有紀子
日本刀展示の研究（序論）—現状と課題—……………	大竹弘高
地域博物館における近世地方文書展示の研究……………	鎌形慎太郎
文学博物館における教育活動の課題と一試案……………	藤崎温美
トルコにおける近代博物館の萌芽—オスマン・ハムディ・ベイの業績—……………	野中優子
博物館法改正と残された制度的課題……………	大貫英明

## 2009年度 第34輯 目次

博物館学史序論……………	青木 豊
戦後初期における日本博物館協会の「戸外文化財」構想……………	今野 農
衛生展覧会に関する一考察……………	大貫涼子
博物館における展示評価についての一考察	
—展示の教育性は展示評価によりどのように実証されてきたか—……………	小島有紀子
日本における博物館教育研究史	
—博物館教育概念の確立期における研究傾向の変遷と日本教育史……………	辻夏奈子
博物館経営の近年の傾向	
—博物館経営論の現在と、『博物館研究』にみる博物館の経営—……………	水谷円香
仏教美術品の展示（序論）—仏教美術の展示史を主題として—……………	渡邊亜祐香
銀行博物館の研究……………	落合広倫
先史・古代の壁画空間から読み解く現代の展示空間への考察……………	大塚恵理子
学校教育における地域博物館利用の一事例……………	粕谷崇
地域博物館を育む教育行政の課題……………	大貫英明

## 2010年度 第35輯

平成21年度文部科学省「組織的な大学院教育改革推進プログラム」採択による 高度博物館学教育に至る経緯と実践……………	青木 豊
千葉県博物館設置構想の推進と現状……………	前川公秀

山高信離とその仕事-博物館長になった旗本—	小寺瑛広
宮本馨太郎先生と博物館学	落合知子
資料の伝統的保存方法—曝書・曝涼を中心に—	大谷歩
卷子本展示序論	河合菜々瀬
教育普及活動と特殊ボランティア育成の試み—特に鉄砲隊と武者行列を通して—	小西雅徳
野外博物館再考—「遺跡・史跡野外博物館」と「民家野外博物館」の峻別—	齊藤千秋
野外博物館のバリアフリーについての—考察	中村千恵
ミュージアム・コンサートに関する—考察	松林有紀
地域振興と文学館	渡邊真衣
韓国の博物館関連法規	李文子

### 2011年度 第36輯

大正～昭和初期の博物館建築—競技設計資料について（その2）—	山本哲也
国学者の業績展示と社会的意義—昭和初期における荷田春満遺墨展を中心に—	渡邊卓
日本文化にみる資料保存意識	落合知子
資料の修理・復元に関する—考察	落合広倫
総合展示の研究—総合展示論史からみた形態的分類試案—	柘淵彰太郎
アメリカ合衆国における博物館教育—東部二都市調査事例からの考察—	中村千恵
大学付属博物館に関する—考察	小島有紀子
香港における「古物および古跡条例」	鄒海寧
平成21年度文部科学省「組織的な大学院教育改革推進プログラム」採択に伴う 大学院「博物館学専門・特殊実習」授業の報告 —大学院生による手作り博物館の実践—	落合知子・大貫涼子・河合奈々瀬・ 齊藤唯・齊藤千秋・坂倉永悟・佐藤直紀・鈴木孝規・多賀梢・中島金太郎・中村千恵・松林由 紀・森 瞳・森健太郎

### 2012年度 第37輯

〈論文〉

地方博覧会の変容（序論）—明治前期を中心として—	大貫涼子
韓国博物館法及び関連法規の—考察	落合広倫
卷子本資料の種類とその展示法についての考察	河合奈々瀬
伊豆地域における博物館施設の現状と展望について	伊藤瑞恵
我が国の火山系列の博物館について	関 俊明

〈研究ノート〉

高山林次郎の博物館学思想	柘淵彰太郎
文学館機能の整理と検討	種井 丈

〈報告〉

我が国の指定遺跡と遺跡博物館の現状分析報告……………鳴海茉莉  
平成 24 年度國學院大學大学院「博物館学専門・特殊実習」夏期集中実習報告  
—我が国初の大学院生による手作り博物館の実践—  
民営博物館発展への道のり—専門人材の必要性—……………于 大方

## 2013 年度 第 38 輯

〈論文〉

美術館教育における実物教材—佐倉市立美術館での事例—……………前川公秀  
学校教育の総合化と博学連携の視点……………森本 理  
「風土記の丘」構想の再検討から学ぶ……………関 俊明  
博物館における学習環境の構築……………山口加奈子  
近世における遺跡保存思想……………中島金太郎  
室町文化と掛軸 —愛玩と展示意識の出現—……………河合奈々瀬  
民族音楽資料の展示と活用—ガムラン楽器の事例より—……………井上裕太  
中華人民共和国における「博物館管理規則」……………落合広倫  
序論 占領期インドネシアにおける博物館経営……………福田睦子

〈研究ノート〉

楮鞭会にみる博物館の理念……………川崎友梨  
博覧会研究史の整理と動向……………竹内竜巳  
国指定史跡と世界遺産……………鳴海茉莉  
植物園の展開……………松原遵子  
網野善彦から見る山梨県博物館論……………大森威和

〈報告〉

高度博物館学教育の実践  
—木島平村ふるさと資料館が開館するまで—

## 2014 年度 第 39 輯

〈論文〉

草創期美術館人の美術館思想—富永惣一を中心に—……………小寺瑛広  
戦後期に於ける静岡県公立博物館の展開……………中島金太郎  
学習指導要領から見る博学連携の余地と道德の時間教科化に向けた博物館活用の検討  
……………相澤瑞季  
万国博覧会跡地における博物館の展開……………王 娟  
近代の山梨県における文化財・史蹟名勝保護運動の背景……………大森威和  
1893 年シカゴ万国博覧会における日本館……………平井 茜  
日本国内における南洋展覧会……………福田睦子

〈研究ノート〉

掛軸と床の間	河合奈々瀬
太田太郎の欧米における音楽公共施設視察と音楽研究所の設置	井上裕太
移動博物館研究の現状と課題	阿部楓子
特殊撮影資料の保存・展示施設の必要性に関する一考察	尾島晴子
博物館中核機能としての展示史	豊川理恵奈
博士 吉田光邦の博覧会意識とその評価	竹内辰巳